



2009-2010 年度



国際ロータリー会長 ジョン・ケニー

第 2690 地区ガバナー 葛尾 信弘

「ロータリーは地域と共に」

平田ロータリークラブ 事務局
 〒691-0001 島根県出雲市平田町 2280-1 平田商工会議所 2F
 Tel : 0853-63-3232 / Fax : 63-5365 / IP : 050-5204-5816
 URL : <http://hirata-rotary.jp/> Mail: office@hirata-rotary.jp
A.M. 9:00 ~ P.M.5:00 土・日曜・祝祭日休局

会長 / 高砂 明弘 副会長 / 加藤 昇
 幹事 / 小村 益造 会計 / 伊藤 義徳

例会プログラム

例会日	卓話者	演題
4月 15日	加藤昇・持田・田中浩 高砂会員	地区協議会報告
4月 22日	飯塚昭・内田・恒松会員 クラブ広報委員会 佐々木会員	地区協議会報告 地区雑誌・広報委員長会議 報告
4月 29日	休会(祝日)	
5月 6日	杉原 朋之 会員	新入会員スピーチ

出席報告

会員数	出席者数	欠席者数	出席率	前回補正出席率
36	27	9 (5)	87.10 %	93.75 %

欠席者

園 / 石原輝 / 園山 / 大島治
 (石原恵 / 山根 / 牧野 / 杉原邦 / 田中久)

来訪者

なし

メイクアップ

4/12 大谷・田中祥・大島卓・河原 (出雲中央)

次回例会受付当番

(4月 22日) 杉原朋之 / 加藤喜久 / 黒田昌弘

(5月 6日) 清原正幸 / 牧野昭雄 / 榎野良文

近隣クラブ例会情報 (メイクアップを考えましょう)

(出雲) (松江) **赤字文字 例会変更**

月	出雲中央RC	月	松江南RC
火	出雲RC	火	松江しんじ湖RC
水	大社RC	水	松江RC 4/28 5/5(休)
		木	松江東RC 5/6(休) 5/20 6/24
金	出雲南RC 4/30(休) 5/7		

会長挨拶

先日11日は2010 - 2011年度地区協議会が岡山コンベンションセンターで開催された。“地域を育み、大陸をつなぐ”が、国際ロータリーのテーマ。本会議・部門別協議会・全体会議と次年度の勉強会が進んだ。

車中では加藤会長の次年度にける思いと、それぞれのメンバーが意見交換。ロータリー談義で楽しくすごすことが出来た。まもなく加藤丸の船出、大いに期待します。

幹事報告

1. 休会
 松江 RC 4/28(水) 定款により
 ビジター受付 12:00 ~ 12:30 定例会場 (ホテル一畑)
 松江 RC 5/5(木) 祝日
 ビジター受付 なし

次期幹事より

1. 次年度理事・役員会 5/6(木) 18:30 ~ 割烹 はら
2. 次年度委員長会 5/13(木) 18:30 ~ ホテル ほり江
 皆様へのご案内は後日致しますので、ご出席下さい。

理事会決定事項

- 出雲 RC より、環境をテーマにした、琉球大学 比賀照夫名誉教授特別後援会開催における後援依頼があり、承認致しました。
- 大社 RC より 社会奉仕委員会、新世代活動委員会合同事業である「大山隠岐国立公園島根半島西部地区(日御碕海岸)清掃」の後援依頼があり、承認致しました。

委員会報告

出席親睦委員会 : 4月の会員誕生・夫人誕生・結婚記念のお祝い

スマイル

高砂 (先日 11 日は岡山での地区協議会、加藤年度スタートの勉強会出席お疲れ様でした。)

大島卓 (婦人誕生、結婚記念日お祝いをいただきありがとうございます。多分いただくのはロータリーだけだと思います。)

飯塚大 (4/9 ~ 12 中国普陀山へ石段マラソン交流に出かけて来ました。本年で6年目です。長岡出雲市長様始め総勢 19名(内ランナー6名)の大交流団となりました。勿論、私も完走しました。)

原光 (今日は SAA を交代しましたので。)

スピーチ・例会行事

地区協議会報告

会長部門

加藤 昇

- 世界は常に変化している。ロータリーは世界と共に変化していかなければならない。
- ロータリーは「クラブ」が基本。「クラブ」は会員の日常的活躍が基本。
- 2010 - 11 年度 RI会長テーマ : レイ・クリンギンスミス
 “ 地域を育み、大陸をつなぐ ”
 強調事項 - ポリオ撲滅、青少年プログラム
- 国際ロータリー 未来の夢計画
 1. 新地区補助金
 2. グローバル補助金
- 地区スローガン : “ すずんで参加しよう ”

幹事部門

持田稔樹

冒頭にカウンセラーの延原正氏より、幹事の心得を言われた。
第一に、会長とのコンタクトを密にする。
365日毎日電話でも良いから話をし、会長と幹事が一体であれ。
第二に、手続き要覧をよく読んでおいて、どんな事が何処に書いてあるかすぐ分かるようにしておく。
それから、クラブ幹事の勤めの勉強と並行して、クラブ会長の役割・任務をよく知ることが大切である。これが幹事の勤めが出来る前提となる。

< 地区組織について >

今回かなり地区組織が変わった。
今までの地区委員会が線で結ばれたリーダーシップの関係の説明があった。
それから、カバナー関係業務と、財団関係の業務を分かりやすく切り分けた説明があった。

< 地区の目標及び地区資金予算について >

会員が減って収入減になっている。それから財団関係が大きく変わった関係もあり、資金業務の管理が非常に厳しくなった。
しかも専門的な対応が必要になることから、地区組織に財団事務局分室を設置することが必要になってきた。
ということで、その財源をどのようにしてひねり出すか検討し、やむをえず一部の活動資金を削減することになった説明があった。

< RI会長賞プログラムについて >

いろいろなクラブから問い合わせがあり、出来るだけ新しいエレクト事務所として或いはエレクトの解釈の紹介があった。
今後も出来るだけ問い合わせをしていただきたい、お手伝い、サポートをしていきますとの説明があった。

カウンセラーの挨拶(延原 正)
ロータリーについてのさまざまな考え方、そしてエピソードを交えた興味深いお話があった。
最後に、ロータリーカードの話があり、2690地区が全国一位の加入率になった事の説明があった。

社会奉仕部門

田中浩史

カウンセラー：森 高正 バストガバナー(津山)
リーダー：貴田 茂 次期ガバナー補佐(岡山南)

スローガン「水と環境について」
水は生命が存在する(生きる)最大要素である。

地区内76クラブの事例報告を、それぞれのクラブの委員長が発表しました。
平田クラブは、リーダーより風力発電所の植林について質問され、この事業の経過報告を行い、森林と島根半島周辺の漁業のかかわりについて説明しました。他クラブの報告では、省エネLED電球や蛍光灯型電球についての勉強会や、会員にクラブよりLED電球を配布して普及促進を啓発する事業が、タイムリーな事業として多く見うけられました。
クールヴィズ・ウォームヴィズの奨励・ゴーヤの種を配布してグリーンカーテン事業など・学校プールのEM菌での浄化など。

それぞれのクラブが工夫された事業を遂行されていますが、事業はささやかでも、理念は地球規模で考えるような取り組みの思想が必要。
また、事業が本当にロータリークラブの事業としてふさわしいかも再度考慮することも重要。

以上のような報告が行われた。

国際奉仕部門

高砂明弘

国際奉仕部門は4つの設問アンケートで意見交換

- 1) 海外のロータリークラブとの交流
 - ア 交流している40% 交流していない70%
 - イ スリランカ総合病院に初期医療の水準を上げる。
 - ウ マレーシアと21年間青少年を交互に交流させる。
- 2) 海外での環境・水保全・飢餓についての活動
 - ア 活動している30% 活動していない70%
 - イ 水の濾過装置、水車発電計画
- 3) 青少年交換学生の派遣、受け入れについての感想
 - ア 派遣受け入れをしている33% していない67%
 - イ ホストファミリーの受け入れをさすがの苦労、ホストファミリーの負担がおおきい
- 4) その他国際奉仕活動
 - ア 外国人を無料で健康診断
 - イ マーシャル諸島に、コンパス、分度器を送る。